

# 主要3品種以外の稲、作ってみます？


## コロナ禍の中、稲作収入の維持

活動年次：令和3～4年

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

### 1 課題設定の背景 \*\*\*\*\*

対象：石狩市美登位地区(7戸)

現 状	米を取り巻く情勢	美登位の課題
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○需要の落ち込み 10万t/年</li> <li>○コロナ禍で更に需要の落ち込み</li> <li>○価格の低下</li> <li>○JAグループの「米の深堀」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○稲作所得低下の不安</li> <li>○「きたくりん」の収量が不安定</li> <li>○泥炭土が多く蛋白値が高い</li> </ul>

アフターコロナより、今をどう乗り切るかが問題だ。



**課題解決に向けて**

**今までと違う品種を作ろう！**

- 半糯品種「あやひめ」作ります
- 飼料用米「そらゆたか」作ります

### 2 活動の経過 \*\*\*\*\*

#### ～ 品種特性の説明・増肥の提案 ～

**半糯品種「あやひめ」**

分けつが出づらい低アミロース品種 **1戸**

初期莖数確保のために側条施肥増肥

**飼料米「そらゆたか」** **2戸**

草丈が低く、倒伏に強い多収の早生品種

多収を目指して全層施肥増肥



写真1 「あやひめ」の取組結果報告



写真2 「そらゆたか」取組の打合せ

**稲作所得の維持**

- ◆水管理・病害虫発生状況等の情報提供
- ◆育苗床pH改善
- ◆生育調査実施・結果の検討

- ◆早生品種を成苗ポットで育苗するため、は種・移植順の検討
- ◆生育調査実施・結果の検討

**JAと情報共有・意向確認**

3 活動の成果 \*\*\*\*\*

栽培農家 R3年・1戸→R4年・3戸 ～「あやひめ」～

◆栽培農家はほぼ全面積で側条施肥増肥(4.0→5.4kg/10a)



写真3 増肥した「あやひめ」

初期茎数20%UP! 収量20%UP!

実施農家実績 12俵/10a以上

初期生育って大事  
なんだな～  
～実施農家Aさん～



置き換え前品種(きたくりん)の地区平均収量 9.5俵/10a(R3年)

増加コスト 基幹防除1回分と側条施肥7kg/10a分 2,100円強/10a

収入の差 25,000円/10a以上UP!

補助金MAX確保 R4年・栽培面積増 ～「そらゆたか」～

もっと穫れたのに～。  
来年はもっと肥料を増  
やそう!



実施農家Bさん

当初の目標は11俵/10a以上  
◆栽培農家は全面積で全層施肥を増肥  
施肥窒素 4.8～7.6kg/10a  
9.1～13.3kg/10a

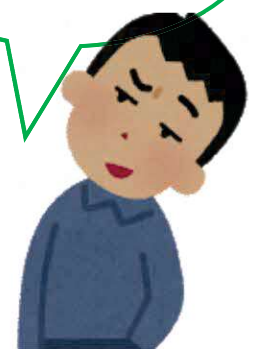
実施農家実績 12.3～13.7俵/10a

増加コスト 増肥分2,000円強/10a

置き換え前品種との収入の差

12,000～13,000円/10a以上UP!

十分穫れたでしょう。  
これ以上穫れても収穫  
・乾燥コストが増える  
だけ……



普及員S

4 今後の活動 \*\*\*\*\*

粗収入維持・  
向上の取組

◆引き続き  
「あやひめ」  
「そらゆたか」  
の取組支援

適正施肥・基本的  
な水管理の励行  
病害虫・雑草の情  
報提供



冷害対策の  
強化

◆畦の確認・強化

海外で大き  
な火山が噴  
火したので  
冷害が心配  
だな～

